

# 感染症情報 2月5日～11日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,442例	(堺市 171例)
②溶連菌感染症	848例	(堺市 104例)
③咽頭結膜熱	102例	(堺市 5例)
④手足口病	83例	(堺市 4例)
⑤RSウイルス感染症	68例	(堺市 12例)

府下307医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ 9,076例(堺市 991例)**

報告数による順位である。前週比5.4%減の2,630件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比12%減、堺市で前週150例→今回171例であった。溶連菌感染症は府下で4%増、堺市は前週101例→今回104例であった。咽頭結膜熱が府下で34%増、堺市で前週6例→今回5例であった。手足口病が府下で25%減、堺市で前週11例→今回4例であった。RSウイルス感染症が府下で31%増、堺市で7例→12例であった。

インフルエンザが府下で前週9,069例→今回9,076例は前週比0.1%増であった。堺市で前週986例→今回991例は0.5%増であった。定点当たり大阪府は29.64→29.56になった。堺市は34.00→34.17であった。

府下307医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症 2,400例(堺市 261例)**  
**大阪府定点 7.82 堺市定点 9.00**

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
87	235	326	418	161	183	240	217	165	177	191	2400

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週2,863例→今回2,400例は16%減、定点当たり9.36→7.82で連続増加はやっと止まった。堺市で前週307例→今回261例は15%減、定点当たり10.59→9.00であった。今回も堺市は大阪府のブロック別のワースト3であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。